

ちがさき

青少年指導員だより

茅ヶ崎市青少年指導員連絡協議会

第24期 活動目標

- 青少年指導員は、よりよい情報を発信し、子どもたちが明るく健やかに育つよう地域づくりに努める
- 青少年指導員の活動を地域の方々に理解してもらえるよう努める
- 青少年指導員としての各種研修や協力事業に積極的に取り組み、資質向上に努める

主な仕事

- 青少年の体験活動の促進
- 青少年団体の育成と支援
- 青少年に望ましい地域づくり
- 相談と対応
- 調査と情報提供
- 健全な育成の推進（つどい）



松本陽子会長
(香川学区)

「第24期の始まりにむけて」

4月から新しいメンバーで2年間の活動が始まりました。次世代を担う子どもたちが心身ともに健やかに成長することを願う気持ちと子どもたちが健やかに育つ環境を整えるという責任感を持って、協議会の活動や地域の活動を進めていきたいと思えます。

青少年指導員の主な仕事の中で特に、「青少年に望ましい地域づくり」は地域のみならずと考えるとかなければならない活動です。より多くの方が子どもたちに目を向け、一緒に考え行動していただければ幸いです。

みなさんの身近にいる青少年指導員です。

活動する時には、紺のポロシャツ、または白いジャンパーを着用しています。ポロシャツの左胸とジャンパー袖には「青少年指導員」の文字があります。また、学区名と名前が入った名札をしています。



《ポロシャツ》



《ジャンパー》



《名札》

◆定員は各小学校区に5名、市内で95名。県と市から委嘱されています。

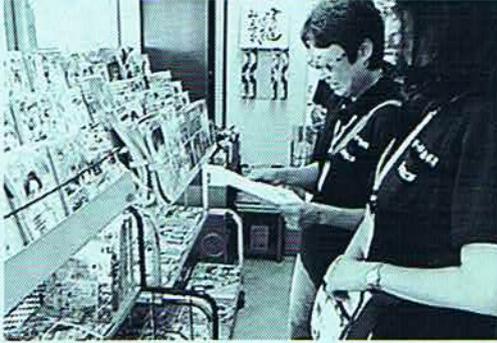
社会環境実態調査

＜社会環境実態調査の実施について＞

神奈川県から委託されて、青少年の健全育成への影響が考えられる各種営業の実態や青少年保護育成条例の遵守状況等を把握するため、毎年「社会環境実態調査」を行っています。調査結果によっては青少年課職員が立ち入り調査することもあります。

＜調査の様子と調査内容＞

書店・古書店



- ・深夜営業の有無
- ・有害図書類の有無
- ・有害図書類の区分陳列方法
- ・18歳未満者への販売・閲覧禁止の表示

インターネットカフェ



- ・営業時間
- ・18歳未満深夜入場制限の表示
- ・フィルタリング措置の有無
- ・客席の状況
- ・18歳未満者の年齢確認の有無
- ・18歳未満者のオープン席利用
- ・たばこ・酒類の自動販売機の有無

カラオケボックス



- ・営業時間
- ・18歳未満深夜入場制限の表示
- ・カラオケボックス内の窓の有無
- ・カラオケボックス内の鍵の有無
- ・未成年者喫煙・飲酒禁止の掲示
- ・たばこ・酒類の自動販売機の有無

青少年健全育成ポスター展示

青少年健全育成の啓発や社会環境浄化を目的として、毎年、市内の公立13中学校にポスターの作成を依頼しています。

「ぜひ、見て！」中学生の熱いメッセージを感じてください。

今年度は、7月26日～28日（イオン茅ヶ崎中央店）で実施しました。

青少年
このような
行って

＜今後のポスター展示＞

- ①【市民ふれあいまつり】
11月3日（茅ヶ崎中央公園）
- ②【青少年育成のつどい】
12月13日（茅ヶ崎市民文化会館）



展示作品（一部）

服部市長も、ご来場くださいました



有害図書類回収

<有害図書追放ポストの歴史>

昭和 30 年頃から性・暴力・麻薬などを扱った書籍類が登場するようになり、有害図書と呼ばれる図書類が増えてきました。

茅ヶ崎市では、昭和 56 年に子どもの非行防止と健全な育成を図る目的で「有害図書追放ポスト」を設置し（現在は茅ヶ崎駅南口階段下にあります）、茅ヶ崎市青少年補導員連絡協議会が中心となり、茅ヶ崎ライオンズクラブの協力を得て、有害図書を家庭に持ち込まない運動のひとつとして行ってきました。

青少年補導員制度の廃止に伴い、平成 18 年 4 月からは青少年指導員が毎月 1 回、回収を行っています。

<有害図書類回収作業の流れ>

- ①有害図書追放ポストから雑誌・DVD 類を取り出す。
- ②有害図書類と一般図書類に分け、ビデオ・DVD、雑誌・文庫などに分別。

有害図書追放ポスト設置場所

茅ヶ崎駅南口階段下



③車へ積み込む。



その後、茅ヶ崎市役所で処分

指導員は活動をしています。

今後も「有害図書追放ポスト」を活用して子どもたちのために健全なまちづくりを継続しましょう！

青少年育成のつどい

<青少年育成のつどいの目的>

青少年の健全育成の大切さを市民のみなさんに知っていただくことと、地域の青少年活動の活性化を図ることを目的としています。

これまでに、講演会・中学生を交えての意見交換・パネルディスカッション・コンサートなど、いろいろな形で開催してきました。

青少年指導員が中学生とかかわる場、中学生が地域を考える機会、大人が考える場として、平成 11 年度から市内の公立 13 中学校の協力を得てグループ発表・意見交換をしています。

「青少年育成のつどい」を通して大人がそれぞれの立場で考え、青少年を温かく見守る地域づくりを進めていく機会になることを望んでいます。

第 32 回の青少年育成のつどい

【日 時】平成 26 年 12 月 13 日（土） 9:30～12:30

【場 所】茅ヶ崎市民文化会館 小ホール

【テーマ】防災を生活に根ざすために何ができる？

【内 容】国崎 信江氏（危機管理教育研究所）講話

「命を守るためにできること」と中学生との意見交換・発表

【参加費】無料

中学生の生の声を聞きに来てください。

多くの方々のご来場をお待ちしています。

茅ヶ崎市青少年育成のつどい



＜青少年指導員活動記録＞ 平成 26 年 4 月～平成 26 年 8 月

(凡例：●；主催事業 ◆；協力事業 ★；青少年課事業)

●総会 4月26日

市役所分庁舎 6階コミュニティホール
平成 26 年度茅ヶ崎市青少年指導員連絡協議会総会を開催しました。役員・各部会部長から事業計画案と予算案が提案され承認されました。

委嘱替えの年度のため、新たな青少年指導員メンバーで活動が始まりました。

★行政研修 6月3日、4日、9日

市役所分庁舎 6階コミュニティホール
子どもたちとの活動における緊急時の対応に備えて普通救命講習を受講し、必要な技術や知識を習得しました。



◆湘南地域青少年指導員研修会 6月14日 平塚合同庁舎

講師に日本 GWT (グループワーク・トレーニング) 協会理事長の三好良子先生を迎えて「コミュニケーション力を高める GWT」というテーマで講演を聞いた後、実際にグループを組み、決められたルールと時間内で、お互いに知恵を出し協力し合うことで GWT を体験して、コミュニケーションをとることの難しさを再確認しました。

◆青少年健全育成を進める県民大会 7月12日 海老名市文化会館 大ホール

講師に鎌倉女子大学教授の春日美奈子先生を迎えて講演を聞いた後「みんなで考える、青少年の居場所づくり」というテーマでパネルディスカッションが行われました。高校生パネラーの積極的な意見を頼もしく感じました。

●青少年健全育成ポスター展示 7月26日～28日 イオン茅ヶ崎中央店 (P2 参照)

◆社会を明るくする運動 7月4日 茅ヶ崎駅北口ペDESTリアンデッキ (啓発活動)

◆犯罪ゼロ推進委員会街頭キャンペーン 7月14日 茅ヶ崎駅北口ペDESTリアンデッキ (啓発活動)

◆自然体験教室

①7月22日、23日 ②7月29日、30日
秦野市表丹沢野外活動センター
晴れて暑い中、引率者として参加しました。
2 コース目は、秦野市の子どもたちと一緒に茅ヶ崎の海岸で地引網を体験しました。

●指導員研修 8月23日 青少年会館 ホール

研修・事業部会の企画により、指導員のスキルアップのため、学区ごとにアイスブレイキング・パネルシアター・ミュージックベルなど練習の成果を披露し、全員で交流を図りました。



◆社会環境実態調査 7月～9月 市内所定の店舗 (P2 参照)

＜今後の活動予定＞

◆遊び体験教室 10月18日、19日 県立藤野芸術の家

●市民ふれあいまつり 11月3日 茅ヶ崎市中央公園

ブースを出店してバルーンアートやポスター展示を行います。

●県青少年指導員大会 11月9日 小田原市生涯学習センターけやき

◆きらめき祭 11月22日 県立茅ヶ崎養護学校

◆青少年会館フェスタ 11月24日 青少年会館

●青少年育成のつどい 12月13日 茅ヶ崎市民文化会館 小ホール

テーマ「防災を生活に根ざすために何ができる？」 (防災講演会と中学生の意見交換会)

◆子ども会ゲームセミナー 平成 27 年 3 月 8 日 茅ヶ崎市役所 分庁舎

◆ちがさきスポーツ・レクリエーションフェスティバル 平成 27 年 3 月 22 日 総合体育館



＜有害図書回収累計記録 (4月～8月)＞ 毎月 1 回実施 茅ヶ崎駅南口 有害図書追放ポスト

有害図書			一般図書			総重量
雑誌・マンガ	文庫	DVD	雑誌・マンガ	文庫	DVD	
254 冊	10 冊	417 枚	403 冊	0 冊	0 枚	200kg

回収後は分別して資源物選別処理施設、環境事業センターで処分しています。

発行：茅ヶ崎市青少年指導員連絡協議会
編集：茅ヶ崎市青少年指導員連絡協議会
問合せ先：茅ヶ崎市教育委員会青少年課

会長：松本陽子
広報部会
電話 0467-82-1111 (内線 3351・3352)